

安定したパーツ供給体制



ボイラ自動立体倉庫

部品は全てバーコードにてオンライン管理しています。北海道から沖縄まで全国どこへでも部品を迅速にお届けいたします。



部品用自動ラック

年中無休24時間のサービス体制

平日は拠点、夜間・休日は「ミウラコネクセンター」が応急処置のアドバイスや、フィールドエンジニアの出張修理依頼を行います。



089-979-1234
平日夜間(17:30~8:00)・土曜・日曜・祝日専用

約1,200名のフィールドエンジニアがお客様をサポートします

お客様と私どもとの間の時間と距離と心を最短でつなぎます



(2022年3月末時点)



● 本社
● 支店
● 営業所
2023年9月時点

■小型・簡易ボイラをご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■設置、施工に当たっては、関係法令を遵守すると共に、本装置の据付施工要領書に従い正しく施工してください。■関係法令は、消防法(火災予防条例を含む)、大気汚染防止法、労働安全衛生法、建築基準法、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、公害防止条例、水道法、液化石油ガス法等がございます。また、他にも各都道府県・市の条例等がございますので、所轄の監督官庁へご確認ください。■ボイラブロー水には、高アルカリ、高温水、スラッジが含まれておりますので、適切な排水処理を行ってください。

<p>設置手続き事例</p> <p>■労働基準監督署 小型ボイラー設置報告書 事業主は、小型ボイラーを設置したときは、遅滞なく、ボイラー及び压力容器安全規則により、「小型ボイラー設置報告書」を所轄の労働基準監督署長宛に提出する事。</p> <p>■ばい煙発生施設 大気汚染防止法または地方条例により、ばい煙発生施設または特定施設に指定されている施設は、「ばい煙発生施設届出書」または「特定施設設置届出書」を都道府県または所轄の保健所、市等へ提出する事。</p>	<p>■消防署関係 危険物に関する届出 危険物を貯蔵または取り扱う施設は、その数量により規制を受けるため所轄の消防署へ必要な届出を行う事。</p> <p>ボイラー設置届 ボイラーを設置する場合、「火を使用する設備等設置届出書」を所轄の消防署へ提出する事。</p>
---	---

警告	<ul style="list-style-type: none"> ・煙突(排気筒)は、排ガスによる人体やまわりの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。 ・ボイラを安全に設置・ご使用いただくために、上記法令(条例)等を確認し、遵守のうえご使用ください。設置方法を誤りますと火災・一酸化炭素中毒等により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。 ・弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響を及ぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。また、ボイラの移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。 ・万一のガス漏れに備えて、ガス漏れ警報器の設置を推奨します。 ・ガス漏れ警報器の設置は、ガス事業者若しくは販売事業者へお問い合わせください。
-----------	---

安全に関するご注意	<ul style="list-style-type: none"> ・商品をお使いいただくため、ご使用前に「取扱説明書」をお読みください。 ・より安全にご利用いただくために、感震器をお取り付けください。
------------------	--

◎輸出に関するご注意：本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本国政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

三浦工業株式会社

愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696

TEL 089-979-7000

FAX 089-978-2321

https://www.miuraz.co.jp

プライム市場 証券コード 6005

ISO 9001

ボイラ/水処理システム、オンラインによるメンテナンスサービスの品質保証体制

ISO 14001

堀江・北条地区の三浦工業およびミウラグループ会社が「環境マネジメントシステム登録事業所」です

製品改良のため、予告なく変更する場合があります。本カタログの内容は日本国内仕様です。本カタログに関するお問い合わせは最寄りの販売店・営業所へどうぞ。



時代を見つめた一つの

形がここにある



時代を見つめた
一つの形がここに
ある。
次世代を動かすEWシリーズ

EW-GH SERIES

高圧での暖房用途にも

対応可能な省エネタイプ。

無免許無審査で0.98MPaまで使用可能ですので、高層ビルを始め、一般建築物、ハウス、工場等あらゆる暖房熱源として使用可能です。

真空式、無圧式と異なり、低圧損缶体を用いて直接缶水を利用することができますので、設備の省エネを図ることができ、同時に熱交換器も不要です。コスト的にも大幅な削減となります。



EW-GW SERIES

ハイパワー&クリーンな給湯

浴場、暖房、温水プール等さまざまな給湯設備に対応します。温水はステンレス製の熱交換器を通して作られますので、サビを防止しクリーンな給湯をすることができます。また熱交換器を並設することにより、2回路、3回路への給湯も可能です。

水質によりSUS316又はチタン製の熱交換器も製作可能ですので、温泉等にもご利用いただけます。

無免許・無審査で使用OK!

多管式貫流温水ボイラのため、全機種ボイラ技士は不要です。年1回の自主検査を行えば、性能検査の必要はありません。なお、暖房は水頭圧0.98MPaまで、給湯は0.49MPaまで使用することができます。

負荷にすばやく対応

多管式貫流温水ボイラは、保有水量が少なく、昇温時間が短いので、負荷に対してすばやく対応することができます。

環境にやさしい、クリーン排気

ガス焚きのため排気もクリーン!煤の発生も少なく清潔な環境を実現します。

不完全燃焼検知装置を標準装備

燃焼状態を常に監視し、不完全燃焼が発生した場合は、ボイラを速やかに停止させます。

高いボイラ効率で省エネ化

燃焼効率のよいバーナと、熱吸収のよい缶体構造を採用し、ボイラ効率は85%以上を実現しています。

簡単操作で手軽に運転

ボイラは自動制御のため、ボイラの発停はスイッチ操作で簡単に行えます。

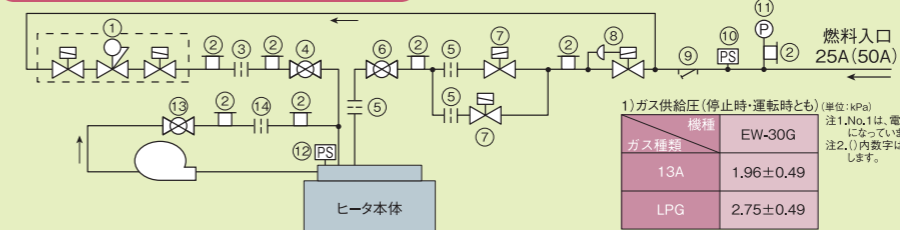
すぐれた耐久性・クリーン給湯 (W型)

給湯は高性能熱交換器による間接加熱のため、缶内は溶存酸素による腐食や、低温腐食が少なく、また、熱交換器はステンレスを使用しており、長寿命でクリーンな給湯をすることができます。

充実したメンテナンス活動

全国100ヶ所のネットワークと約1,200名のフィールドエンジニアにより機動性に富んだメンテナンス活動でお客様のボイラを守ります。

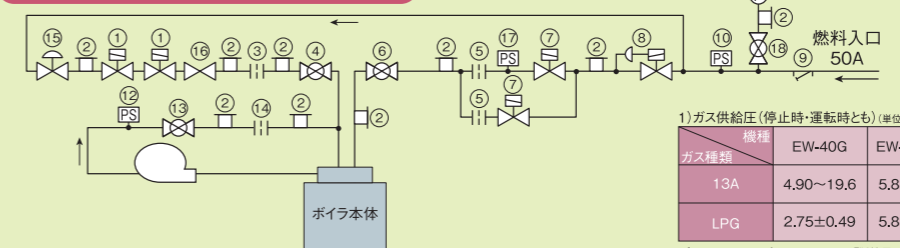
ガス配管フローシート【EW-30G】



機種	EW-30G
ガス種類	13A 1.96±0.49
LPG	2.75±0.49

No	品名
1	パイロットガス電磁弁
2	検圧ニップル
3	パイロットガスオリフィス
4	パイロットガスコック
5	メインガスオリフィス
6	メインガスコック
7	メインガス電磁弁
8	遮断弁
9	ガスストレーナ
10	ガス圧カススイッチ
11	微圧計
12	エア圧カススイッチ
13	パイロットエアコック
14	エアオリフィス
15	ガバナ
16	ニードル弁
17	ガス圧カススイッチ
18	ボールバルブ

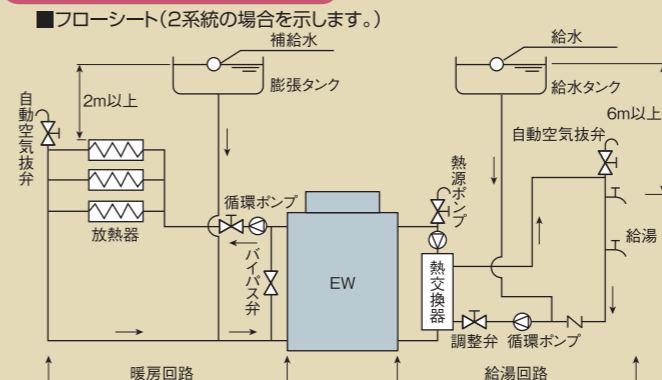
ガス配管フローシート【EW-40G】



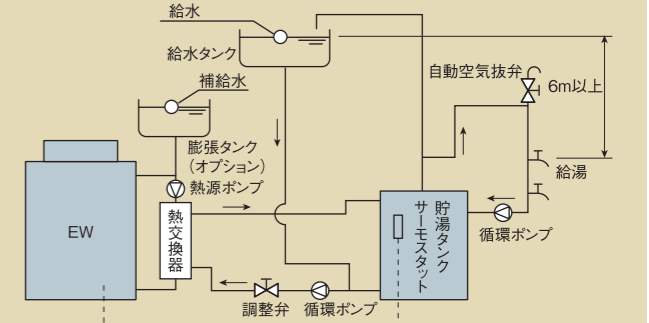
機種	EW-40G	EW-50-60G	EW-80G
ガス種類	13A 4.90~19.6	5.88~19.6	7.85~19.6
LPG	2.75±0.49	5.88~19.6	7.85~19.6

注1.燃料入口のNo.2の検圧ニップルは、LPG仕様のみ装備されています。
注2.No.10のガス圧カススイッチは、LPG仕様のみ装備されています。
注3.No.17のガス圧カススイッチ及び、No.18のボールバルブは13A仕様のみ装備されています。

W型フローシート(配管例)



貯湯タンク設置の場合の標準配管例



※1.EWに貯湯タンクを設置する場合、貯湯タンクにサーモスタットを取り付けて、ボイラを制御する事と逃がし管(25A以上)を併用してください。
※2.給湯はタンクの下部から取り出し、循環ポンプ吸入側へ配管してください。
※3.給湯はタンク頂部より取り出し、タンク上部へ戻してください。

基本仕様

要目	単位	型式	EW-30G	EW-40G	EW-50G	EW-60G	EW-80G	備考	
熱出力	kW		349	465	581	698	930		
暖房可能面積	m ²		2,000	2,660	3,330	4,000	5,330	注1	
最高水頭圧	MPa		0.98						
ヒータ・ボイラ種類			貫流温水ヒータ					小型ボイラ(多管式貫流ボイラ)	
伝熱面積	m ²		4.96	9.94	9.96		9.37		
ヒータ・ボイラ効率	%		88					85	注2
保有水量	L		107	265	275		260		
製品質量	kg		710	1,250	1,500		1,700		
使用電源			AC 200V 50/60Hz 3相						
燃料消費量	LPG	13A	min/h	35.2	48.5	60.6	72.8	97.0	注2.3
		プロパン	kg/h	15.2	21.0	26.3	31.6	42.0	
			min/h	12.0	16.6	20.7	24.9	33.1	
		ブタン	kg/h	31.2	43.1	53.8	64.6	86.2	
			kw	397	547	684	821	1,094	
設備電力	kW		1.7	2.4	3.9	5.7	6.2		
送風機	kW		1.5	2.2	3.7	5.5	6.0		
ヒータ・ボイラ外形寸法	幅	mm	1,315	1,505	1,985		1,955		
	奥行	mm	1,330	1,630	1,680		2,345		
	高さ	mm	2,230	2,300	2,000		2,065		
燃焼制御方式			三位置制御方式						
型式			強制押込通風先混合燃焼方式						
着火方式			高圧電気スパーク方式						
燃焼検知方式			紫外線光電管						
温水出口・返り口			80		100			注7	
排水口					25				
燃料入口			50<25>		50			注4	
排気筒	φmm		250	290	330		360	注8	

注1) 暖房負荷係数は、628kJ/mhとしています。
 注2) (1) ヒータ・ボイラ効率は下記によるものです。
 運転状態: 給水温度15℃、給気温度35℃、出湯温度60℃
 熱動定方式: JIS B 8222
 (2) 誤差として、下記の許容値をもつものとしています。
 ヒータ・ボイラ効率の誤差 ±1% (EW-30Gのみ±2%)、
 燃料消費量の誤差 ±3.5%
 注3) 燃料の発熱量は、右記数値を使用しています。

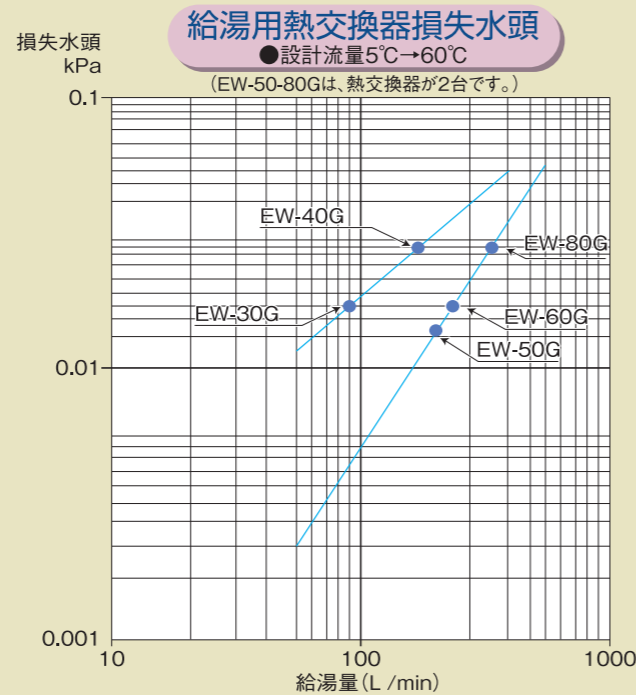
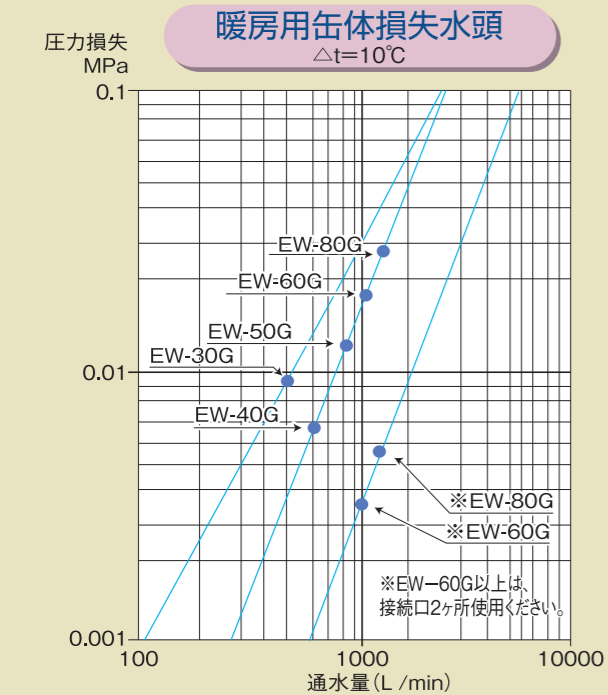
注4) <>はLPG仕様の場合です。
 注5) 缶体への温水返り温度は、65℃以上になるようにしてください。

燃料種	低発熱量	
13A	40.6MJ/m ³	
LPG	プロパン	93.7MJ/m ³
	ブタン	118.9MJ/m ³
	45.7MJ/kg	

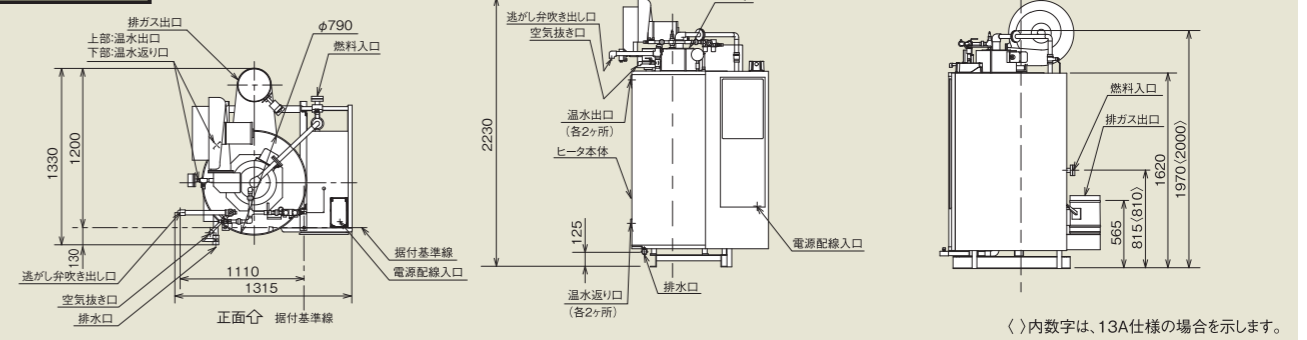
注6) 缶水温度は85℃以下に設定してください。
 注7) 本体温水出口・返り口径は65Aですが、ボイラ付属の異径ソケットにより80A・100Aとなります。
 本体給水口径については65Aですが、ボイラ付属の異径テイにより、下表のとおり口径が変わります。

EW-40G	20A
EW-50G	
EW-60G	
EW-80G	25A

注8) 排気筒は材質SUS430の順差し型としています。

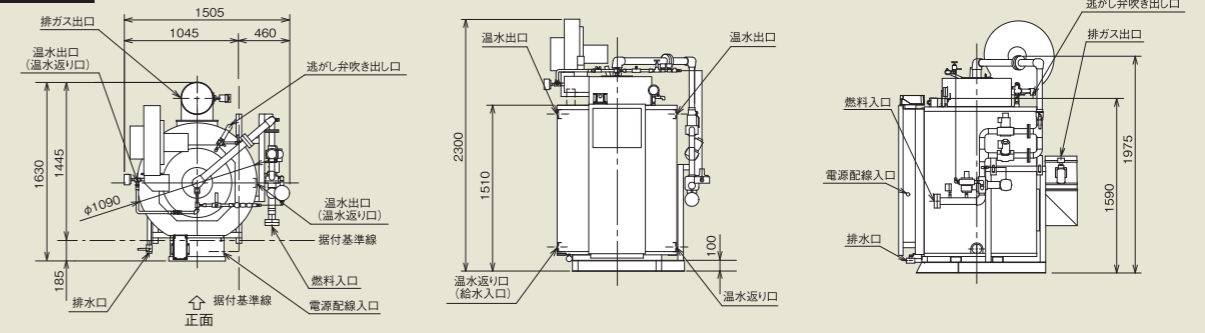


EW-30GH

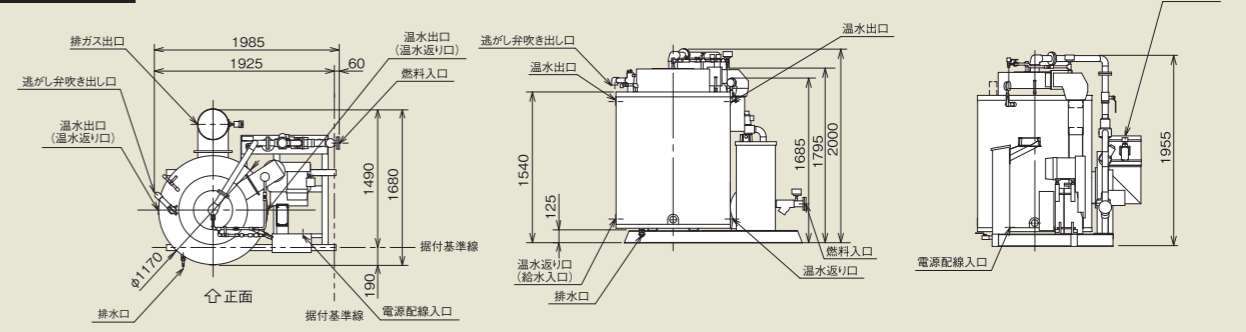


()内数字は、13A仕様の場合を示します。

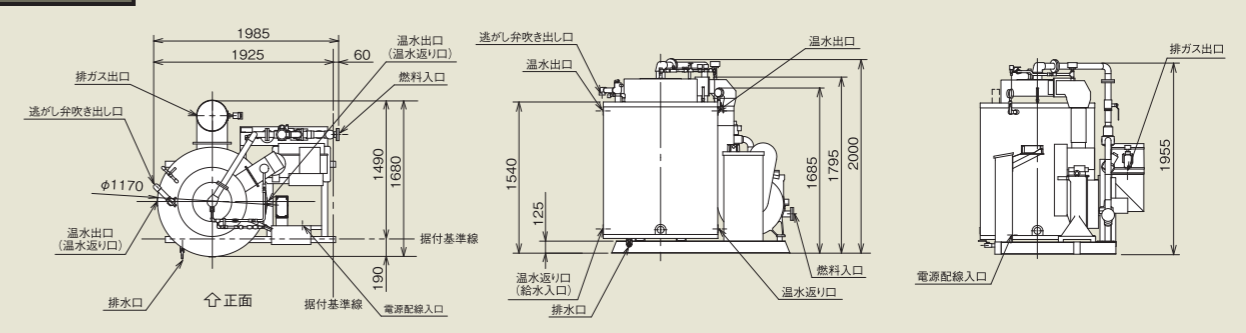
EW-40GH



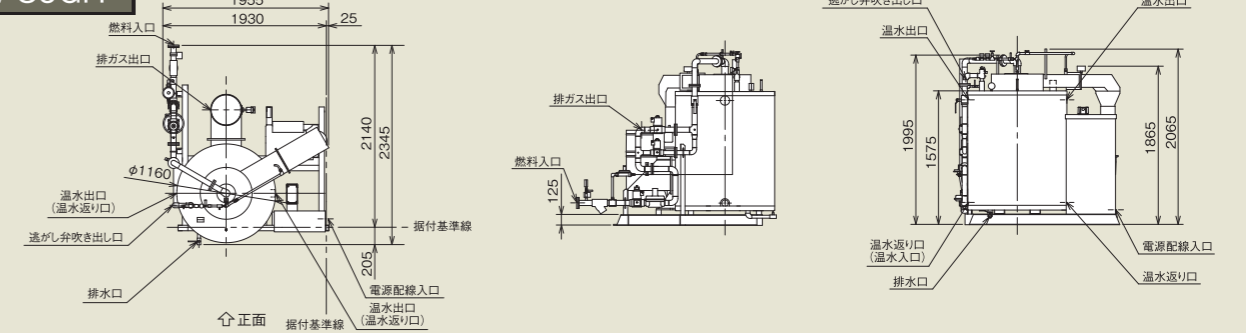
EW-50GH



EW-60GH



EW-80GH



基本仕様

要 目		単位	EW-30G	EW-40G	EW-50G	EW-60G	EW-80G	備 考
本 体	給熱出力	kW	349	465	581	698	930	注1,3
	湯給湯量	L/h	5,455	7,273	9,091	10,909	14,545	注1
	暖熱出力	MPa	349	465	581	698	930	注3
	暖房可能面積	m ²	2,000	2,660	3,330	4,000	5,330	注4
	ボイラ種類	—	貫流温水ヒータ 小型ボイラ(多管式貫流ボイラ)					
	最高水頭圧	MPa	1次側 0.78 ・ 2次側 0.49					
	伝熱面積	m ²	4.96	9.94	9.96	9.37		
	ボイラ効率	%	88		85			注7
	保有水量	L	127	285	310	295		
	製品質量{重量}	kg	835	1,350	1,700	1,890		
使用電源	—	AC200V 50/60Hz 3相						
燃 料 消 費 量	13A	min/h	35.2	48.5	60.6	72.8	97.0	注6,7
		kg/h	15.2	21.0	26.3	31.6	42.0	
	L P G	min/h	30.7	42.4	53.0	63.6	84.9	
		kg/h	12.0	16.6	20.7	24.9	33.1	
		kg/h	31.2	43.1	53.8	64.6	86.2	
設備電力	kw	397	547	684	821	1,094		
送風機	kW	2.45	3.15	5.40	7.20	7.70		
熱源ポンプ		1.5	2.2	3.7	5.5	6.0		
ボイラ外形寸法	幅	mm	1,455	1,735	2,305	2,160		
	奥行	mm	1,435	1,630	1,770	2,425		
	高さ	mm	2,340	2,300	2,235	2,250		
バ ー ナ	燃焼制御方式	—	三位置制御方式					
	型式	—	強制押込通風先混合燃焼方式					
	着火方式	—	高圧電気スパーク方式					
	燃焼検知方式	—	紫外線光電管					
接 続 口 径	温水出入口・返り口	給湯	50			50×2		注11
		暖房	80		100			
	排水口			25				
	燃料入口	50(25)		50				
	排気筒	φmm	250	290	330	360		

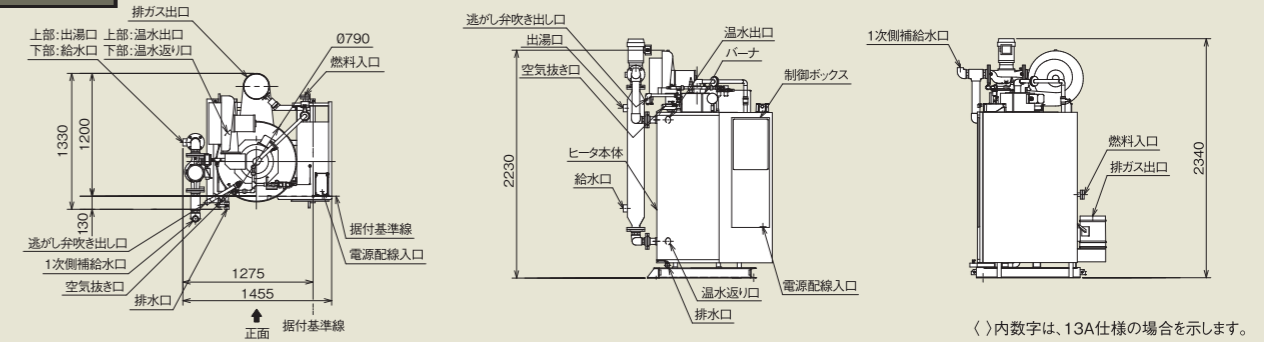
注1) 給湯出力・給湯量は、5℃→60℃の場合を示します。
 注2) 缶水を使用することにより、給湯・暖房2系統に使用することができます。
 注3) 給湯・暖房の定格熱出力は、それぞれ単独に使用した場合の値です。
 注4) 暖房負荷係数は、628kJ/mhとしています。
 注5) 水質により熱交換器の材質の変更が必要な場合がありますので、最寄の営業所までお問い合わせください。
 注6) 燃料の発熱量は、下記数値を使用しています。

燃料種	低発熱量	
13A	40.6MJ/m ³ N	
LPG	プロパン	93.7MJ/m ³ N
		46.4MJ/kg
	ブタン	118.9MJ/m ³ N
	45.7MJ/kg	

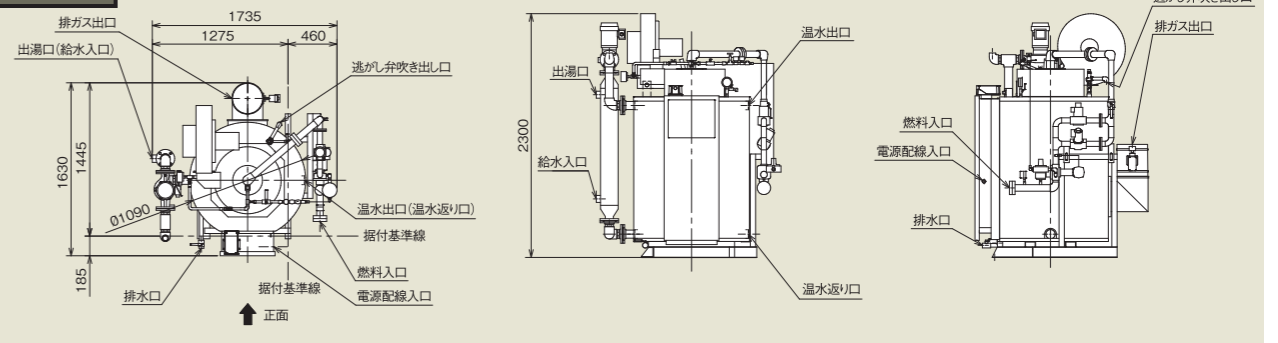
■熱出力、燃料消費量、設備電力は日本暖房機器工業会「温水発生機、温水ボイラ性能表示ガイドライン」による。

注7) (1) ヒータ・ボイラ効率は下記によるものです。
 運転状態: 給水温度15℃、給気温度35℃、出湯温度60℃
 熱勘定方式: JIS B 8222
 (2) 誤差として、下記の許容値をもつものとしています。
 ヒータ・ボイラ効率の誤差 ±1% (EW-30Gのみ±2%)、
 燃料消費量の誤差 ±3.5%
 注8) 〈 〉はLPG仕様の場合です。
 注9) 缶体への温水返り温度は、65℃以上になるようにしてください。
 注10) 缶水温度制御となります。缶水温度は85℃以下に設定してください。各回路は別途温調をしてください。
 注11) 本体温水出入口・返り口径は65Aですが、ボイラ付属の異径ソケットにより80A・100Aとなります。
 注12) 排気筒は材質SUS430の順差し型としています。

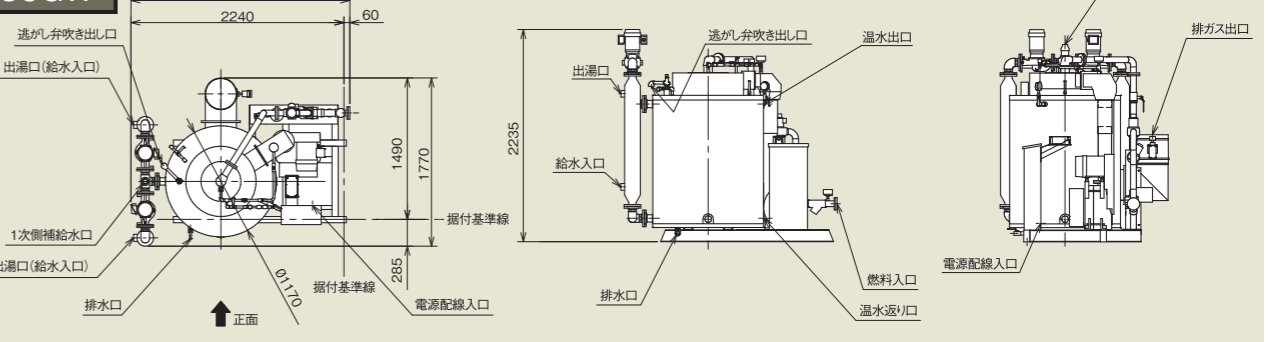
EW-30GW



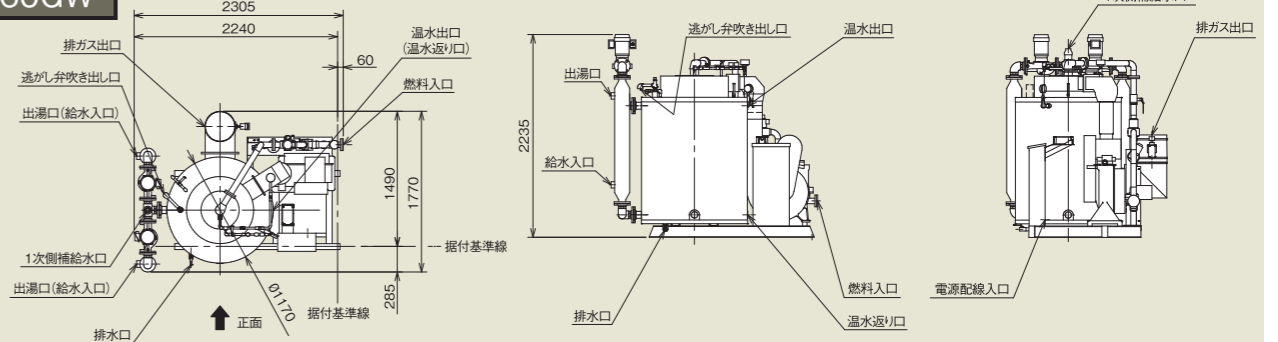
EW-40GW



EW-50GW



EW-60GW



EW-80GW

